



大分県大分東高等学校

農業部

870-0313 大分県大分市大字屋山2009番地

「地域と連携した景観保全活動」

今回の取り組みは、
交流活動を発展させたプロジェクト活動。

【活動1】他団体との交流活動
コロナ感染症感染防止の観点から、
不要不急の外出自粛が求められる中、

小学生への景観保全活動

これまでの
地域の景観を守るべく、花育を通じた地域交流

景観保全活動団体への現地交流と見学。

- 花壇の作成
- 清掃活動
- 近隣の
小中学校での
出前授業



坂ノ市坂ノ市育成クラブでは、
1～2年生児童62名と育成クラブ職員10名に
対してプランタへ花の定植

情報発信



●報告内容
活動状況、研究成果

各種団体での
発表を行い
本校農業部のPR

●OBS放送取材
●本校
廃棄野菜スタンプ
参加人数：延189名



Action

大正9年開校した本校は、昨年100周年を迎えた。2013年度より普通科に加え農業系学科が併設され、科名を園芸ビジネス科と園芸デザイン科として始まる。農業系学科設置の2年目から学校のPR活動を含め、各種イベントへの作品の出展や研究団体への発表を行い、学校部門賞や九州環境ユース優秀等、多くの賞を受賞する。

継続した連携活動と地域の景観を守るべく、花壇の作成や地域の方々に対し花育活動を行う。SDGsを学び地域交流を通して、11番目「住み続けられる街づくり」を活動の柱とする。この活動は、大分県生活環境部うつくし作戦推進課の支援を受けて、本校農業部の生徒が研究に取り組む。

関係機関の施設や団体と連携して施設見学や研究、小・中学校に出前授業を行い、環境保全に対しての啓発活動を行う。各団体と連携した活動結果を地方紙や民放テレビを通して、大分県民や市民に伝える。この数年間を通じた活動が認められ大分市環境部環境対策課のホームページに活動発表が紹介され、地域に必要とされている学校になると実感している。